



町長日誌 No.48

町長日誌の第48号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

7月19日(木) PM3:30

九州熊本県を中心とした大雨被害が続いていたと思ったら新潟・長野での中越沖地震による大きな被害で地元ではおそらく参議院選挙どころでないくらい大変な状況と思います。片や北海道は雨が少なく畑作・露地野菜を中心に干ばつ被害が心配されます。特に日本海側の水不足が深刻と聞いています。海も雨が少ないためかどうかは判りませんが、湧別から網走にかけて帆立貝の貝毒による自主規制が続いています。幸い沙留では貝毒が発生していないので安心しています。さて、今日は午前中、年1回の定期健診を国保病院で行ってきました。エコー・心電図・バリウム・血液検査などを行いました。お蔭様で太りすぎ以外は問題が無いのですが、堀院長から「町長、目標を立てましょう！ まずは、二桁にしましょう！」と言われましたので、頑張りたいと思います。ハイ！

6月24日(日)

苫小牧市において行われた全国植樹祭に参加いたしました。全国から大会役員含め1万人を超える人が集まり、天皇皇后両陛下をお招きして涼しい気温の中で全員が3本ほどのポプラや白樺などの苗木を植え、両陛下のお手植えや自然との共生を守り続けるアイヌの儀式、更には苫小牧市民による舞踊劇などを拝見いたしました。驚いたことは、天皇陛下のお言葉が宮内庁職員の書いたものではなく陛下自らが書かれた様なご挨拶と思われたことです。更には、皇后様は素手で苗木に土を寄せられたことでした。10メートル程の距離でお二人のお姿を拝見しましたが、思わず背筋がシャキッと伸びている自分が不思議でした。来年、洞爺湖でサミットが開催され、そのテーマが「環境」と言うことですから、豊かな山や森を育てることはとても大切なことですし、豊かな海（水産資源）を守る上でも重要です。しかし現実にはこの様なイベントは開催されますが、林業予算は国・道共にすずめの涙状態で10年後に山の手入れを行える人がどれくらい残るか心配されます。

6月25日(月)~29日(金)

西紋5市町村の首長・議長による来年度事業の要請行動を今年も行いました。今回は、滝上町の町長・議長と前田議長は初の出席であります。小樽海上保安庁、開発局・道庁・道議会（札幌）、東京では国土交通省・農水省・道庁東京事務所・気象庁・さらには道内選出の国会議員を回り道路財源問題で岐路に立たされている紋別・遠軽間の高規格道路建設などを中心に精力的に要請をしてきました。連日30度と暑い毎日でしたが、合間をぬって興部単独の要請もしてまいりました。

7月13日(金)

午後3時過ぎにひょっこり清治真人さんが奥様と一緒に役場に見えられました。去る4月8日の札幌市長選挙では惜しくも破れ、数日たった12日にお電話を頂いた以来でした。大変お元気で何か気楽になった様な顔で選挙期間中とは別人のようでした。会議中であつたため数分でお帰りになりましたが、10月6日(土)に開催される札幌おこっぺ故郷会に是非出席されるようお誘いをしました。

牧草の話ですが、この時期、牧草畑に無数に転がっている白や黒色などの物は「ラップ」と言い実は「簡易サイレージ」なのです。白や黒色のものは家庭で使っているサランラップと同じもので、これを専用機で何重にも巻くことにより密閉され、空気が入りませんから「乳酸発酵」が始まりサイレージとなります。したがって、カラス・狐・コオロギなどに穴をあけられることが一番の大敵です。また、日差し・風・しばれ等つまりは長期間屋外に置くとラップが風化してきますので、なるべく早く牛に食べさせる必要があるのです。「簡易」なのです。ラップフィルムの色は白・黒・黄・緑・ピンクなどかなりあるようです。暑い夏と言いたいところですが、空の雲はまるで秋のようです。しかし残暑が厳しいということもあります。夏休みに入り子供さんの健康管理、事故などに十分気をつけて頑張りましょう。では、また。

メールアドレスが変わりました



町長のメールアドレスは、mayor@town.okoppe.lg.jpです。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など（使い古しのもので構いません）に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。